



第21回 プログラム・抄録集 日本保育 保健学会 in 鹿児島

2015
10/17(土), 18(日)

子どもたちの心と体、
そして未来のために

テーマ

シンポジウム I 保育施設における感染症の予防と現場での対応

シンポジウム II 気になる子どもの見方と支えかた

シンポジウム III 食物アレルギーの基礎と給食対応

市民公開講座 I スマホ社会の落とし穴～メディア漬けで壊れる子どもたち～

市民公開講座 II お話でつながる、心と心。～楽しもう!絵本&おてて絵本～

会場

鹿児島市民文化ホール
●第1ホール●第2ホール●市民文化ホール

HP. <http://21nhhk-kg.net/>



「ゆくさ、おさいじゃったました」

第21回日本保育保健学会 会頭 南 武嗣



鹿児島へ、ゆくさ、おさいじゃったました(ようこそ、いらっしゃいました)。
かたいもんそ(語りあいましょう)。

ほとんどの子どもさんが、ここ2~3年、社会的、経済的状况などから、就学前に保育園や認定こども園で過ごすようになって来ました。子どもたちは、日本、そして私たち社会の「未来」そのものです。保育保健の現場にもう少し手厚い支援が、保護者にも余裕があったらなあと思うこともしばしばです。

メインテーマ「子どもたちの心と体、そして未来のために」には子どもを育む現場で働くさまざまな職種の人々と、家庭を含めた地域が協力し“子どもたちの育ちを支えていく”という思いをこめました。

今現在、保育保健の現場で問題になっている、①感染症、特にワクチンや登園基準、②気になる子どもの見かたと支えかた、③食物アレルギーの基礎と給食対応、以上のシンポジウムを企画しました。

便利ですが人と人とのコミュニケーションの発達を奪ってしまう、④スマホ社会の落とし穴、これは市民公開講座として開催いたします。身近な経験、調査や研究の発表の場も用意しました。

明日からの保育保健にとって実りある場になるよう、大いに語り深めましょう。

鹿児島市から15分のフェリー乗船で渡れる雄大な活火山桜島、今年、幕末・明治の産業革命遺産群として世界文化遺産に指定された尚古集成館や仙巖園へも是非足をお運びください。

第21回日本保育保健学会 日程表

第1日目 10月17日(土)					
	A会場(第1ホール)	B会場(第2ホール)	C会場(市民ホール)	ポスター展示	企業展示
11:30	受付開始				
12:15	開会式			ポスター展示 開始	
12:20	会頭講演 座長: 三浦 義孝(日本保育保健協議会会長) 「子どもたちの未来のために」 南 武嗣 (第21回日本保育保健学会会頭)				
12:40	会長講演 座長: 北野 久美(日本保育保健協議会副会長) 「抱っこの魅力」 三浦 義孝 (日本保育保健協議会会長)				
13:00	教育講演 I 座長: 野矢 淳子(たまこどもクリニック院長) 「保育園における事故予防と安全対策 ～I Aレポートの重要性から、突然死対策まで～」 帆足 英一 (聖徳大学客員教授・世田谷子どもクリニック名誉院長)	教育講演 II 座長: 川畑 清春(川畑医院院長) 「視覚による直感的判断・診断」 武谷 茂 (久留米大学医学部小児科非常勤講師)			
13:50	特別講演 I 座長: 遠藤 郁夫(前日本保育保健協議会会長) 「保育行政の動向と課題について」 朝川 知昭 (厚生労働省 雇用均等・児童家庭局保育課長)				
14:40	基調講演 座長: 河野 嘉文 (鹿児島大学大学院歯学総合研究科小児科学分野教授) 「わが国に求められる保育領域での保健・医療」 五十嵐 隆 (日本小児科学会会長・国立成育医療研究センター理事長)				
15:30	休憩				
15:40	コーヒープレイクセミナー I 座長: 藤本 保(医療法人藤本育成会大分子ども病院院長) 「ワクチンの話題～水痘ワクチンを中心に～」 庵原 俊昭 (国立病院機構三重病院名誉院長)	コーヒープレイクセミナー II 座長: 進藤 静男(しんどう小児科医院理事長) 「小児急性胃腸炎診療ガイドラインと 経口補水療法」 上村 克徳 (神戸市立医療センター中央市民病院小児科)		一般演題・ 発表 (ポスター)	
16:30	シンポジウム I 「保育施設における感染症の予防と現場での対応」 座長: 太原 博史(鹿児島県小児科医会会長) 伊地知 修(いぢちこどもクリニック院長) 「保育施設における感染症ガイドラインの 活用について①登園基準の徹底、②予防接種の 接種率向上」 和田 紀之 (和田小児科医院院長・東京慈恵医科大学非常勤講師) 「感染症時の登園基準と与薬～福岡市での取り組み～」 下村 国寿 (下村小児科医院院長・福岡小児科医会会長) 「病児保育での感染症対策」 大川 洋二 (大川こども&内科クリニック院長・全国病児保育協議会副会長) 「鹿児島県の保育園における感染症・予防接種アンケート」 伊地知 修 (いぢちこどもクリニック院長)	シンポジウム II 「気になる子どもの見方と支えかた」 座長: 大坪 修介(大坪こどもクリニック院長) 外岡 資朗(鹿児島県児童総合福祉センター) 「子どもの行動の役割(機能)に注目する」 肥後 祥治 (鹿児島大学教育学部教授) 「気になる子どもの見方と支えかた」 田中 美保 (福田病院小児科)			
18:30	懇親会へ移動				
19:00	懇親会: サンロイヤルホテル鹿児島				

第21回日本保育保健学会 日程表

第2日目 10月18日(日)

	A会場(第1ホール)	B会場(第2ホール)	C会場(市民ホール)	ポスター展示	企業展示
7:30	理事会(サンロイヤルホテル鹿児島)				
9:00	一般演題(口演A) ご案内を参照	一般演題(口演B) ご案内を参照	一般演題(口演C) ご案内を参照		
9:20	エビペン講習会 今村 直人(今村小児科アレルギー科院長) (先着 700名 エビペントレーナー無料配布)				
9:40	シンポジウム III 「食物アレルギーの基礎と給食対応」 座長: 二宮 誠(にのみや小児科・皮ふ科院長) 今村 直人(今村小児科アレルギー科院長) 「食物アレルギーの基礎と緊急時対応」 伊藤 浩明 (あいち小児保健医療総合センター副センター長)	特別講演 II 座長: 高村 一志(たかむら小児クリニック院長) 「発達障がいのかたの肯定的とらえ方」 林 隆 (医療法人テレサ会西川医院発達診療部長)			
10:40	「食物アレルギー児の給食対応」 榎村 春江 (あいち小児保健医療総合センターアレルギー科 管理栄養士) 「保育園での食物アレルギー ～鹿児島県の保育園でのアンケート調査より～」 立元 千帆 (あおぞら小児科院長)	特別講演 III 座長: 池田 琢哉(鹿児島県医師会会長) 「最近の新興感染症の話題と保育園 ～デング熱・エボラ出血熱・MERSを含む～」 岡部 信彦 (川崎市健康安全研究所所長・ 前国立感染症研究所情報センター所長)			
11:40	会員報告会・表彰式 次期会長挨拶				
12:10	ランチョンセミナー I 座長: 下村 国寿(下村小児科医院院長) 「保育施設に必要なワクチンの効果と課題 ～ヒブ・肺炎球菌・ロタウイルスワクチンなど～」 西 順一郎 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 微生物学分野教授)	ランチョンセミナー II 座長: 市丸 智人 (佐賀整肢園からつ医療福祉センター小児科) 「B型肝炎ワクチンの定期接種へ向けて ～なぜ今、すべての子どもに B型肝炎ワクチンが必要なのか?～」 乾 あやの (済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科部長)			
13:10	市民公開講座 I(鹿児島県医師会との共催) 座長: 村上 直樹(村上こどもクリニック院長) 吉田 ゆかり(よしだ小児科医院理事長) 「スマホ社会の落とし穴 ～メディア漬けで壊れる子どもたち～」 「子どもの脳とからだにこんな異変が…」 清川 輝基 (NPO法人子どもとメディア代表理事) 「子どもの育ちに必要なこと ～子育てのヒント～」 内海 裕美 (日本小児科医会常任理事 吉村小児科院長)	市民公開講座 II 座長: 松田 幸久(まつだこどもクリニック院長) 隈崎 和代(本部学園南部幼稚園) 「お話でつながる、心と心。 ～楽しもう!絵本&おてて絵本～」 サトシン さん (絵本作家) 絵本の読み聞かせ うんこ!、ま、いっか!、さんぼのき など		ポスター 撤去	
15:10	閉会式 閉会挨拶				

講演、公開講座、セミナーご案内

会頭講演

10月17日(土)12:20～12:40 A会場
座長:三浦 義孝(日本保育保健協議会会長)
「子どもたちの未来のために」
南 武嗣(第21回日本保育保健学会会頭)

会長講演

10月17日(土)12:40～13:00 A会場
座長:北野 久美(日本保育保健協議会副会長)
「抱っこの魅力」
三浦 義孝(日本保育保健協議会会長)

基調講演

10月17日(土)14:40～15:30 A会場
座長:河野 嘉文(鹿児島大学大学院医歯学総合研究科小児科学分野教授)
「わが国に求められる保育領域での保健・医療」
五十嵐 隆(小児科学会会長・国立成育医療研究センター理事長)

特別講演I

10月17日(土)13:50～14:40 A会場
座長:遠藤 郁夫(前日本保育保健協議会会長)
「保育行政の動向と課題について」
朝川 知昭(厚生労働省雇用均等・児童家庭局保育課課長)

特別講演II

10月18日(日)9:40～10:40 B会場
座長:高村 一志(たかむら小児クリニック院長)
「発達障がいの肯定的とらえ方」
林 隆(医療法人テレサ会西川医院発達診療部長)

特別講演III

10月18日(日)10:40～11:40 B会場
座長:池田 琢哉(鹿児島県医師会会長)
「最近の新興感染症の話題と保育施設～デング熱・エボラ出血熱・MERSを含む～」
岡部 信彦(川崎市健康安全研究所所長・前国立感染症研究所情報センター所長)

教育講演I

10月17日(土)13:00～13:50 A会場

座長:野矢 淳子(たまこどもクリニック院長)

「保育園における事故予防と安全対策—IAレポートの重要性から、突然死対策まで—」

帆足 英一(聖徳大学客員教授・世田谷子どもクリニック名誉院長)

教育講演II

10月17日(土)13:00～13:50 B会場

座長:川畑 清春(川畑医院院長)

「視覚による直感的判断・診断」

武谷 茂(久留米大学医学部小児科非常勤講師)

シンポジウムI

10月17日(土)16:30～18:30 A会場

「保育施設における感染症の予防と現場での対応」

座長:太原 博史(鹿児島県小児科医会会長)

伊地 知修(いぢちこどもクリニック院長)

「保育施設における感染症ガイドラインの活用について①登園基準の徹底、②予防接種の接種率向上」

和田 紀之(和田小児科医院院長・東京慈恵医科大学非常勤講師)

「感染症時の登園基準—福岡市での取り組み—」

下村 国寿(下村小児科医院院長・福岡小児科医会会長)

「病児保育における感染症対策」

大川 洋二(大川こども&内科クリニック院長・全国病児保育協議会副会長)

「鹿児島県の保育園における感染症・予防接種アンケート」

伊地知 修(いぢちこどもクリニック院長)

シンポジウムII

10月17日(土)16:30～18:30 B会場

「気になる子どもの見方と支えかた」

座長:大坪 修介(大坪こどもクリニック院長)

外岡資朗(鹿児島県児童総合福祉センター)

「子どもの行動の役割(機能)に注目する」

肥後 祥治(鹿児島大学教育学部教授)

「気になる子どもの見方と支えかた」

田中 美保(福田病院小児科)

シンポジウムⅢ

10月18日(日)9:40～11:40 A会場

「食物アレルギーの基礎と給食対応」

座長：二宮 誠(にのみや小児科・皮ふ科院長)

今村 直人(今村小児科アレルギー科院長)

「食物アレルギーの基礎と緊急時対応」

伊藤 浩明(あいち小児保健医療総合センター副センター長)

「食物アレルギー児の給食対応」

榎村 春江(あいち小児保健医療総合センターアレルギー科管理栄養士)

「保育園での食物アレルギー～鹿児島県の保育園におけるアンケート調査より～」

立元 千帆(あおぞら小児科院長)

市民公開講座I

(鹿児島県医師会との共催)

10月18日(日)13:10～15:10 A会場

「スマホ社会の落とし穴～メディア漬けで壊れる子どもたち～」

座長：村上 直樹(村上こどもクリニック院長)

吉田 ゆかり(よしだ小児科医院理事長)

「子どもの脳とからだにこんな異変が・・・」

清川 輝基(NPO法人子どもメディア代表理事)

「子どもの育ちに大切なこと～子育てヒント～」

内海 裕美(日本小児科医会常任理事 吉村小児科院長)

市民公開講座II

10月18日(日)13:10～15:10 B会場

座長：松田 幸久(まつだこどもクリニック院長)

隅崎 和代(本部学園南部幼稚園)

「お話でつながる、心と心。～楽しもう!絵本&おてて絵本～」

絵本の読み聞かせ うんこ!、ま、いっか など

サトシンさん(絵本作家)

コヒブレイクセミナーI

(田辺三菱製薬株式会社)

10月17日(土)15:40~16:30 A会場

座長:藤本 保(医療法人藤本育成会大分こども病院院長)

「ワクチンの話題 水痘ワクチンを中心に」

庵原 俊昭(国立病院機構三重病院名誉院長)

コヒブレイクセミナーII

(株式会社大塚製薬工場)

10月17日(土)15:40~16:30 B会場

座長:進藤 静男(しんどう小児科医院理事長)

「小児急性胃腸炎診療ガイドラインと経口補水療法」

上村 克徳(神戸市立医療センター中央市民病院小児科)

ランチョンセミナーI

(第一三共株式会社
ジャパンワクチン株式会社)

10月18日(日)12:10~13:10 A会場

座長:下村 国寿(下村小児科医院院長)

「保育施設で必要なワクチンの効果と課題ーヒブ・肺炎球菌・ロタウィルスワクチンなどー」

西 順一郎(鹿児島大学大学院医歯学総合研究家微生物学分野教授)

ランチョンセミナーII

(一般財団法人
化学及血清療法研究所)

10月18日(日)12:10~13:10 B会場

座長:市丸 智浩(佐賀整肢園からつ医療福祉センター小児科)

「B型肝炎ワクチンの定期接種へ向けてーなぜ今、すべての子どもにB型肝炎ワクチンが必要なのか?ー」

乾 あやの(済生会横浜市東部病院小児肝臓消化器科部長)

一般演題(口演・ポスター)ご案内

発表：10月18日(日) ポスター展示：10月17日(土)～10月18日(日)

食物アレルギー	A-1	保育園における食物アレルギーとその対応に関するアンケート調査 第1報—看護職配置の有無における比較検討— 吉木 美恵(社会福祉法人花山福祉会花山保育園)	A会場 9:00～9:40 座長： 立元 千帆 (あおぞら小児科 院長)
	A-2	保育園における食物アレルギーとその対応に関するアンケート調査第1報-2、北海道の保育園における地域差の比較検討— 渡辺 一彦(北海道保育園保健協議会・渡辺一彦小児科医院)	
感染症	B-1	2014、2015年シーズンの川崎市保育園児のインフルエンザワクチン接種とその発症について 中島 夏樹(川崎市医師会保育園医部会)	B会場 9:00～9:40 座長： 小野 靖彦 (おの小児科 院長)
	B-2	保育園サーベイランスのシステム活用方法 小林 広美(川崎市公立保育園)	
	B-3	「病院へ行って、〇〇の検査をしてもらって」は禁句である 三浦 義孝(みうら小児科医院)	
	B-4	総社市における平成20年度から7年間のムンプスの流行状況 三宅 真砂子(三宅内科小児科医院)	
	B-5	札幌市認可保育園における保育士の労働環境及び感染症対策についての検討 小笠原 由法(札幌市乳幼児園医協議会)	
生活・スタッフ	C-1	保育園・幼稚園児の事故発生の解析 松浦 信夫(聖徳大学児童学部児童学科)	C会場 9:00～9:40 座長： 村上 直樹 (村上こども クリニック院長)
	C-2	福島県郡山市の保育園幼児と保護者の生活習慣の実態—就寝時刻別にみた幼児の生活実態— 泉 秀生(郡山女子大学家政学部人間生活学科)	
	C-3	母親の気持ちに寄り添った継続的食育支援 加藤 陽子(かとう小児歯科)	
	C-4	保育保健研修の体系化とその有効性を検証する 甲斐 晶子(ベネッセスタイルケア企業立保育園)	

一般演題(ポスター)ご案内

発表: 10月17日(土) ポスター展示: 10月17日(土)~10月18日(日)

食育・アレルギー	D-1	園児の朝食喫食習慣、家庭における共食の実態及び保育所(園)の食育の取り組み状況の経年変化 林 辰美(九州栄養福祉大学)	ポスター会場 15:40~16:40 座長: 岩下 修一 (鹿児島県保育 連合会会長) 中園 伸一 (枕崎こども クリニック院長)
	D-2	幼児の食行動の実態と保護者の食に対する認識—沖縄県内の保育園及び幼稚園通園時の調査から— 鯉淵 乙登女(名桜大学人間健康学部看護学科)	
	D-3	年代別にみた保育所調理担当者の食育への関わりの実態 曾我 郁恵(美作大学食物学科)	
	D-4	咀嚼教育プログラムの効果と幼児の生活習慣との関連 叶内 茜(東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科)	
	D-5	食物アレルギー児の緊急時対応に関する保育士の認知について 宮城 由美子(福岡県立大学)	
	D-6	保育所における食物アレルギーに関する看護職の保健活動上の困難感 渡邊 久美(桃が丘さゆり保育園)	
生活・スタッフ	E-1	保育所に通う1、2歳児の生活実態とその課題 佐野 裕子(聖徳大学)	ポスター会場 15:40~16:30 座長: 小島 健龍 (鹿児島市保育園 協会理事長) 鈴木 重澄 (すずきこども クリニック院長)
	E-2	23時に就寝する保育園児の生活状況事例 三宅 孝昭(大阪府立大学)	
	E-3	保育園看護師研究会の支援の在り方と評価 八田 早恵子(公立大学法人名桜大学)	
	E-4	子どもの発達特性に起因する保育士の負担感について 吉兼 伸子(山口県立大学大学院健康福祉学研究科博士後期課程)	
発達・医療	F-1	0歳児から2歳児の保育活動中の歩行数 高橋 恵子(あきやま保育室)	ポスター会場 15:40~16:40 座長: 中瀬 正治 (中瀬小児科 院長) 湯浅 由啓 (ゆあさこども クリニック院長)
	F-2	乳児の情動交流の発達—0か月から4か月の乳児の観察から— 渡部 夏弥(比治山大学短期大学部)	
	F-3	インフルエンザ予防接種の効果に関する前方視的調査 卯月 勝弥(シロアムこどもクリニック)	
	F-4	「インクルーシブ保育」に関する意識調査 秋山 千枝子(医療法人社団千実会)	
	F-5	「インクルーシブ保育」に関する施設整備状況調査 秋山 千枝子(医療法人社団千実会)	
	F-6	重症心身障害児の一般保育園への通園を目標にした生活支援策の構築—インクルーシブ教育・保育の地域展開に向けて— 秋山 千枝子(医療法人社団千実会)	